

事務事業名		和野線道路新設事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画登録事業		<input type="checkbox"/> 総合戦略登録事業				
政策体系	政策名	潤いに満ちた快適な都市環境の創造		事業期間		予算科目				
	施策名	良好な生活空間の創造				会計	款	項	目	事業
	基本事業名	生活道路の整備				01	08	02	03	13
根拠法令				<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 ↓ R2 年度～ R3 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入		事務事業区分				
所属	部課名	都市整備部建設課				A 政策事業 (B) 施設整備				
	課長名	金野 尚一				C 施設管理 D 補助金等				
	係名	土木係	電話			0192-27-3111		E 一般(A～D以外)		
	担当者	新沼 大輔	内線	316						
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)				全体計画(※期間限定複数年度のみ)						
本路線は、三陸町越喜来肥の田地域を通る市道である。 本市道は、現況道路勾配が12%を超える急勾配となっており、また最小幅員が4.0m未満と狭隘であることから、特に冬期間の車両の通行は困難な状況であり、緊急時の消防・救急活動にも支障を来している。 本事業では当該市道の改良を行い、上記諸案件の解消及び地域住民の生活利便性の向上を図るものである。 【計画期間】 ・測量調査設計(1式) 令和2年度 ・用地買収、補償業務 令和3年度 ・工事施工300m 令和3年度 令和3年度にて事業完了。 事業費は、委託料、土地購入費、補償金、工事費、事務費として支出される。				総投入量(千円)	事業費	国庫支出金	55,168			
					財源内訳	都道府県支出金				
					人員費	地方債	49,500			
					人員費	その他				
					一般財源	5,668				
					事業費計(A)	110,336				
					正規職員従事人数	5				
					延べ業務時間	800				
					人件費計(B)	3,200				
					トータルコスト(A)+(B)	113,536				

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 手段(主な活動)		名称	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		単位	
用地補償		ア	用地買収面積
工事施工		イ	整備延長
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		ウ	
事業完了			
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
市道と野線		名称	
		単位	
		カ	計画総延長
		キ	主たる利用者数
		ク	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		(7) 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
利便性が向上するとともに、安全に通行できる。		名称	
		単位	
		サ	十分な幅員で舗装された供用開始道路延長
		シ	整備率(計画区間整備済延長/計画総延長)
		ス	
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)			
安全で快適に移動できる。			

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	2年度(実績)	3年度(実績)	4年度(目標)	5年度(目標)	6年度(目標)	7年度(目標)
投入量	事業費	国庫支出金	千円	11,192	43,976			
		都道府県支出金	千円					
		地方債	千円	10,000	39,500			
		その他	千円					
		一般財源	千円	1,192	4,476			
	事業費計(A)		千円	22,384	87,952	0	0	0
	人員費	正規職員従事人数	人	2	3			
		延べ業務時間	時間	320	480			
		人件費計(B)	千円	1,280	1,920	0	0	0
		トータルコスト(A)+(B)		千円	23,664	89,872	0	0
⑤ 活動指標		ア	m <sup>2</sup>	1,824	-	-	-	
		イ	m	300	-	-	-	
		ウ			-	-	-	
⑥ 対象指標		カ	m	300	-	-	-	
		キ	人	100	-	-	-	
		ク			-	-	-	
⑦ 成果指標		サ	m	300	-	-	-	
		シ	%	100	-	-	-	
		ス			-	-	-	

事務事業ID	1584	事務事業名	和野線道路新設事業
--------	------	-------	-----------

<b>(3) 事務事業の環境変化・住民意見等</b>	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	当該路線が急勾配かつ狭隘であるため、特にも冬期間において車両の通行が困難であり、緊急時の消防・救急活動にも支障を来していることから、地元からの強い要望を受け、令和2年度から事業を開始した。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	地域の理解度が進み、協力的になった。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	早期完成を強く要望されている。

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】
効率性 評価	⑥ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑦ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性 評価	⑧ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】

3 今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 改革改善の方向性	(2) 改革・改善による期待成果																					
1 現状維持 2 改革改善(縮小・統合含む) ③ 終了・廃止・休止	左記(1)の改革改善を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																					
(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等	令和3年度に事業完了。																					

4 課長等意見

(1) 今後の方向性	(2) 全体総括・今後の改革改善の内容
1 現状維持 2 改革改善(縮小・統合含む) ③ 終了・廃止・休止	令和3年度に事業完了。狭隘区間の拡幅改良が図られた。